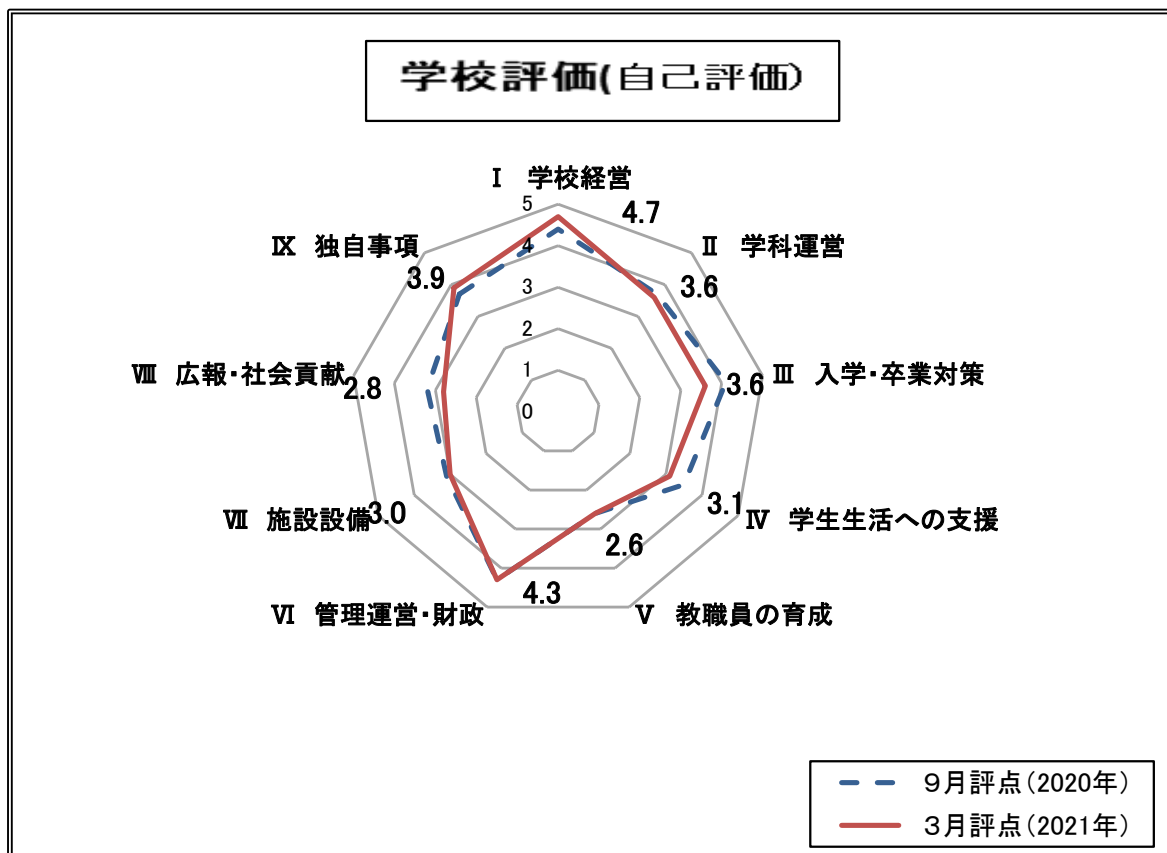


令和2年度 学校運営評価結果

令和3年3月

本校は教育の質の向上とより良い学校運営をめざして、教員による「学校評価」を実施しています。

今年度は評価項目を見直し、8領域41項目について、9月、3月に5段階評価（良い「5点」、やや良い「4点」、普通「3点」、やや不十分「2点」、不十分「1点」）を行い、カテゴリーごとの平均点を表しました。



結果

全体の平均点は3.5(中間評価3.6)で普通以上です。「V教職員の育成」「VIII広報・社会貢献」の2項目は普通以下でした。

【I 学校運営】 組織目標・年間運営計画に基づく委員会・係活動について中間評価し、課題達成に向け取り組みました。学校評価の取り組みを今後の学校運営に活かしていきます。

【II 学科運営】 新型コロナウイルス感染症の影響で4月～5月が臨時休校となりました。講義・実習方法の工夫、講師・実習施設のご協力に等より、今年度予定していた教育が実施できました。今後は当校の強みを活かし、授業評価結果を現行カリキュラムおよび新カリキュラムに反映し、より質の高い教育を目指します。

【III 入学・卒業対策】 入学生確保のための広報活動は方法を一部変更し行いました。在校生や卒業生対象の「卒業生と語る会」「卒業生交流会」は実施できませんでした。今後はオンライン交流会等の方法を検討します。

【IV 学生生活への支援】 個々の学生に個別面談を行い、学習面・精神面・生活面の支援を行いました。特に経済的支援を要する学生には奨学金をはじめとする支援制度の情報提供や手続きの支援を行いました。

【V 教職員の育成】 教職員は職場研修やオンラインによる研修等に取り組みました。教員の専門性を高めるための授業研究や授業参観が十分行えませんでした。今後は教員の教育能力向上のため、授業研究や授業参観に計画的に取り組みます。

【VI 管理運営・財政】 新型コロナウイルス感染症対策として様々な臨時経費が必要になりましたが、予算策定・執行が適切に行えました。学生の個人情報紛失事故を教訓に、マニュアルの見直し・マニュアル遵守を徹底し、組織として危機管理に取り組みます。

【VII 施設設備】 校舎・寄宿舎の老朽化に対しては随時補修や応急対応を行っています。次年度は大規模な空調設備改修工事を予定しています。

【VIII 広報・社会貢献】 ホームページは閲覧しやすさを重視し、タイムリーな更新に努めました。ボランティア活動は感染予防のため、中止や方法を検討し実践しました。コロナ禍でも可能な活動を検討し取り組みを継続します。

【IX 独自項目】 6月の学校再開時から寮室を個室化し、感染対策を徹底しました。7月豪雨時には避難所に避難し安全を確保しました。引き続き、感染予防、災害時の対応に努めていきます。